

2002年10月19日



エレファントバスの入り口付近。ほとんどの橋が爆破されていて、鉄板を使って簡易の橋が架けてある。



シンハラ人旅行者が書いたと思われる落書き。人の名前とハサラカという地名が読める（ハサラカはマヒヤンガナとキャンディの間にあるシンハラ人の町）。



ジャフナへの帰還民。再定住のために家財道具をトラックに積んで運んでいる。エレファントバス付近にて。



政府軍装甲車の残骸。エレファントバス付近。



エレファントバス付近。道路の両側に植えられたパルミラは銃撃のために上部が吹き飛ばされ、幹だけが林立している。銃弾が貫通している幹もある。



パルミラと同じく民家も砲弾で破壊され、屋根瓦はなく、壁は蜂の巣のように弾痕があった。

2002年10月19日



LTTE検問所。ワンニ地区からジャフナ地区へ入るところ。



オートバイもこの検問所で通行料の支払いをしなければならない。



同じくLTTEの検問所前に並ぶトラック。



料金の徴収をしているところ。15歳くらいの少年が仕事をしていた。



LTTEの検問所を過ぎると、今度は政府軍のチェックポイントがある。



陸軍によりチェックを受けるセワランカ職員。

2002年10月19日



赤十字社の車庫（ジャフナ市内）。



民家の壁も弾痕だらけである（ジャフナ市内）。



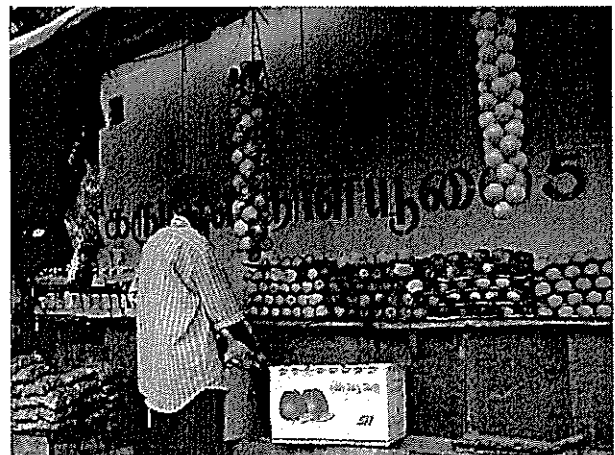
ジャフナ市内で、政府軍はトーチカをおいて警備しているが、いまだに軍が駐留している民家も多く見られた。



ジャフナ市役所の清掃作業員。



一般的にタミル人は、ミルクティーを好んで飲む。茶といえども、中身のほとんどはミルクである。このスタンドでは午前中に150リットルを販売する。(Cooperative shop)



ジャフナ市内の常設市場。建物の真ん中にLTTEの虎のマークがペンキで書かれている。ジャフナ産のブドウが売られており、コロンボから来た運転手らは多量にブドウを買い込んでいた。

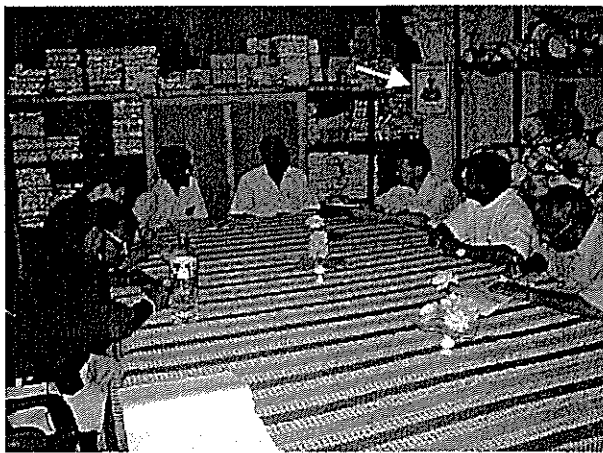
2002年10月19日



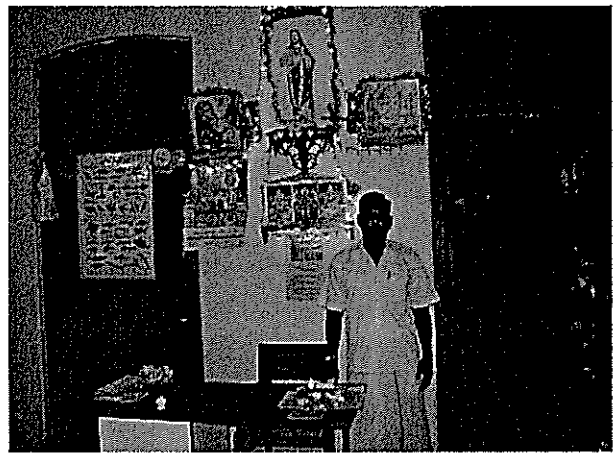
携帯電話のコマーシャル。ジャフナ市内ではDialogという会社の電話が使用できる。一般の電話回線もある。



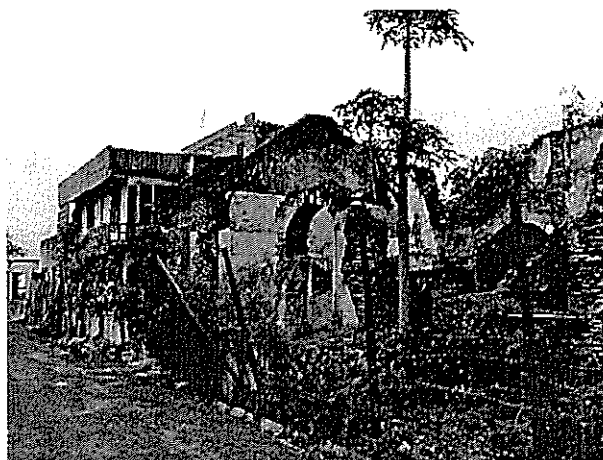
ジャフナ市内（午前8時30分頃）。



漁業組合事務所内。幹部は全員クリスチャンで、戦死したLTTE兵士をたたえるポスターが事務所内外に貼ってあった。



漁業組合内のキリスト像（LTTE幹部のなかにもクリスチャンがおり、タミルのなかではカーストが低い）。



ジャフナ市内の破壊された家々。ここは軍のチェックポイントに近いため、改修されていない。



国家住宅開発省により建築された5階建て住宅も、銃弾を受けて破壊された。人は住んでいるものの、電気、水道は使えない状態である。

2002年10月19日



ジャフナ市から南へ10km下ると、最も激しく戦闘が繰り広げられたチェワカッチャリの町がある。住宅・学校・孤児院・商店等も、銃弾を受けて半壊状態である。



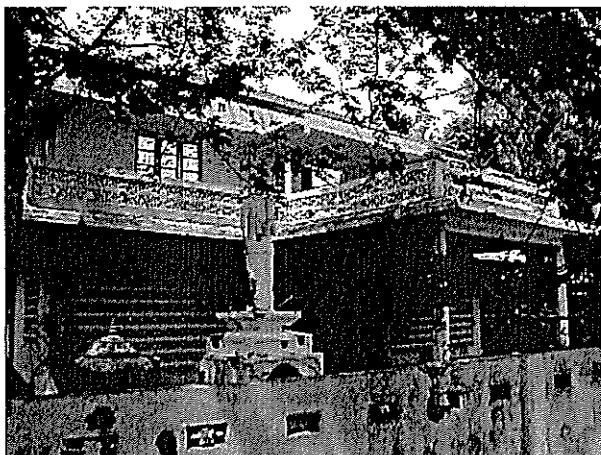
同じくチェワカッチャリ市街。ヘリコプターと飛行機で爆弾を落としたとのこと。事前に爆弾情報があり、民間人の死者は4名にとどまったとのことだった。



同じく、チェワカッチャリ中心街にある商店。



鉄道線路のあったところ。電気工事が始まるためか、コンクリート製の電柱が置いてあった。

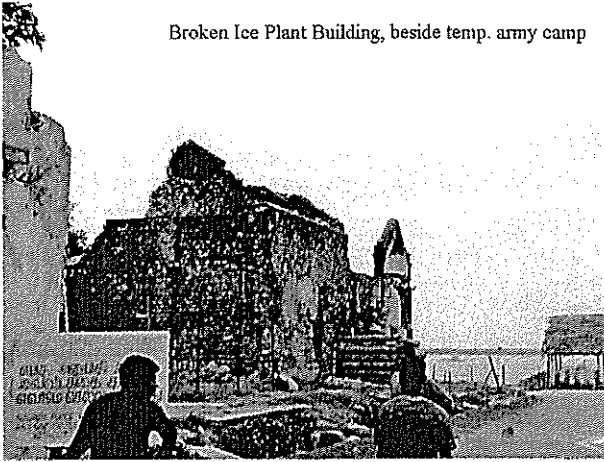


民間の孤児院も戦闘に巻き込まれ、建物は壊れて機能していない。

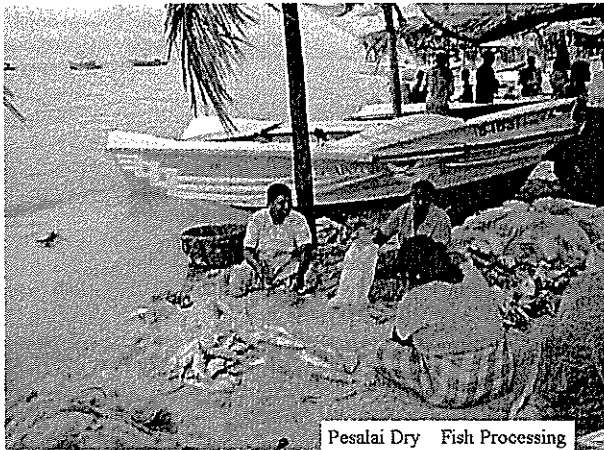


セメントで造った簡易屋根瓦。ジャフナ市内のレストランで、よく利用されていた。小規模ビジネスに利用できる。GTZも瓦製造の訓練を実施している。

Broken Ice Plant Building, beside temp. army camp

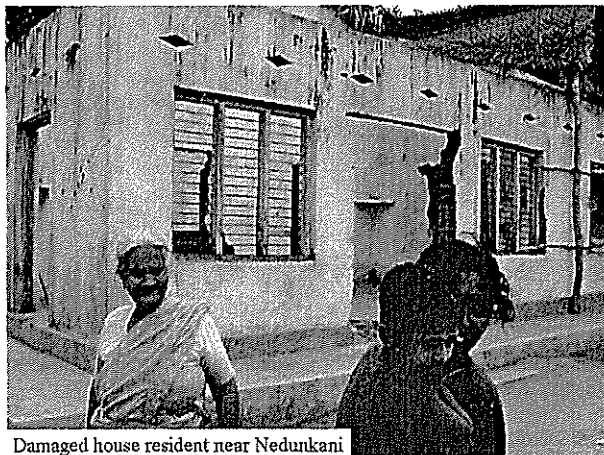
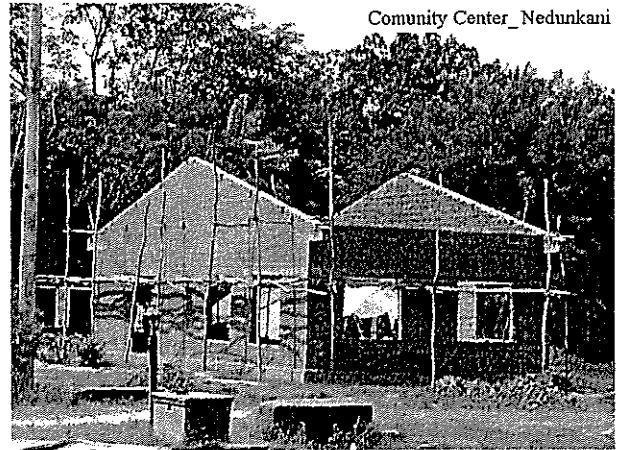


Pasaiyur Fish Market 3

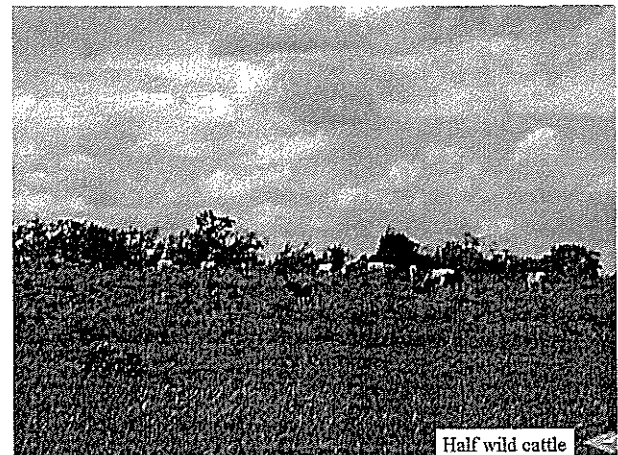


Pesalai Dry Fish Processing

Community Center_Nedunkani

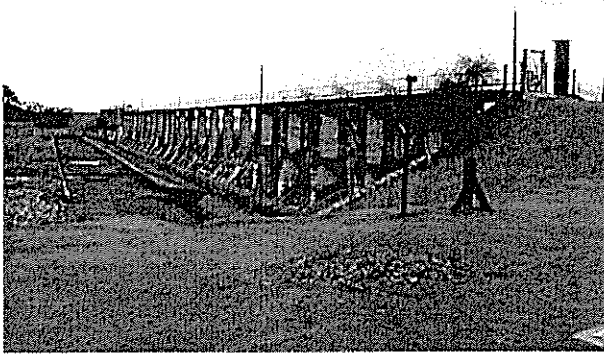


Damaged house resident near Nedunkani

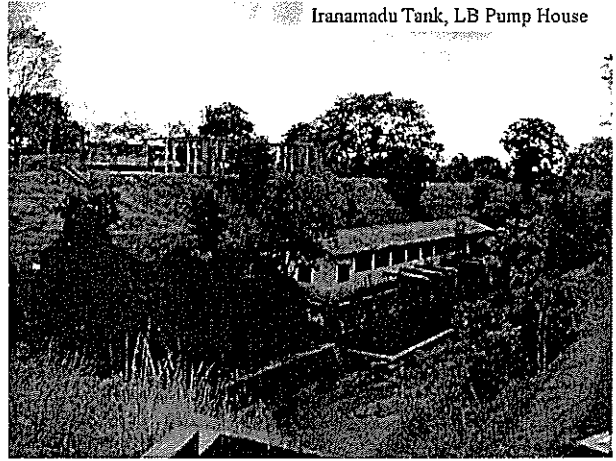


Half wild cattle

Iranamadu Tank Spillway



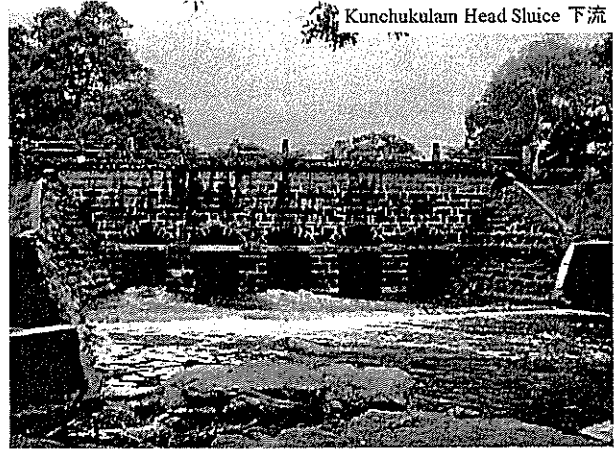
Iranamadu Tank, LB Pump House



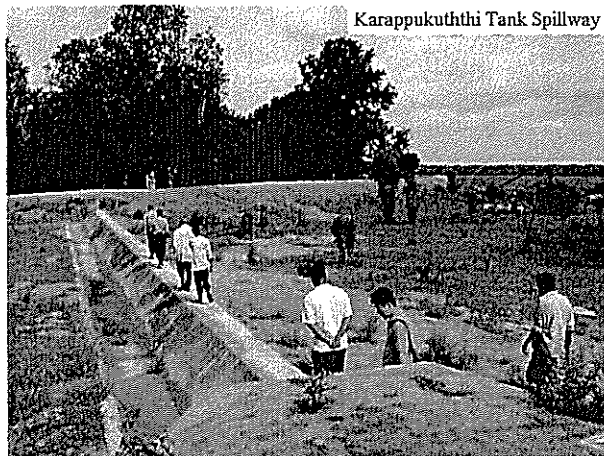
Kunchukulam Head Sluice Source of Giants Tank



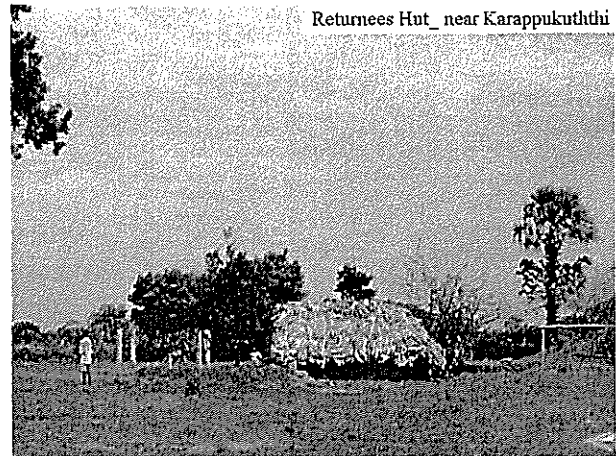
Kunchukulam Head Sluice 下流



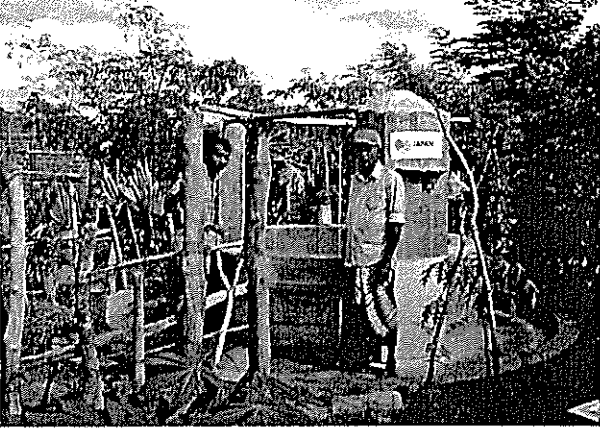
Karappukuthi Tank Spillway



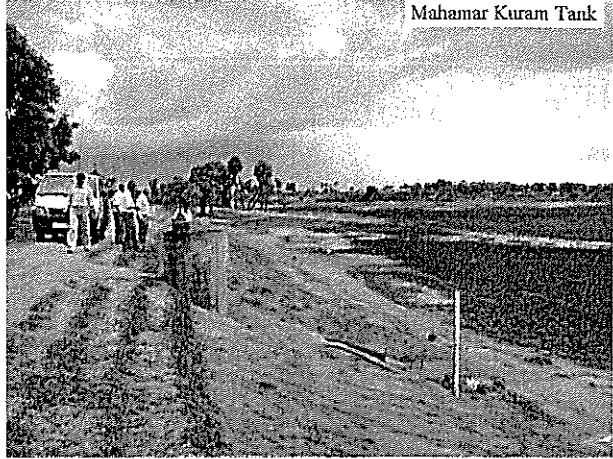
Returns Hut_ near Karappukuthi



Well Nochtukulan



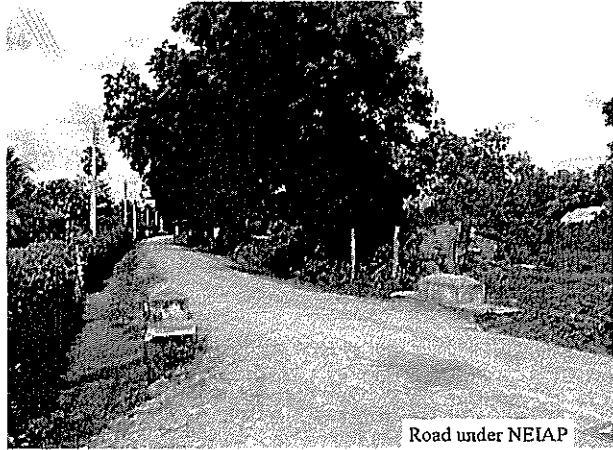
Mahamar Kuram Tank



Removal of Termite Mound



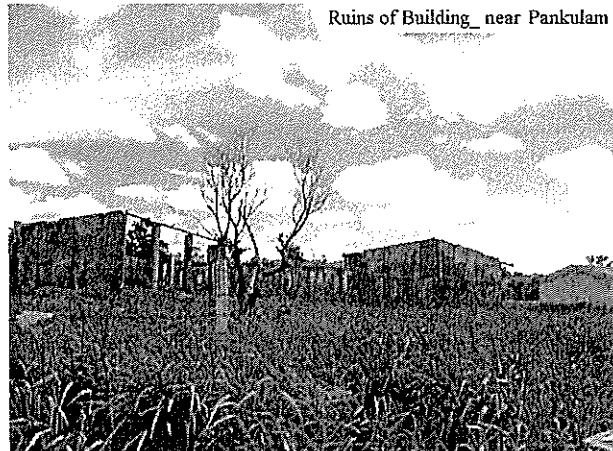
Road under NEIAP



Killinochehi Damaged ID Office



Ruins of Building near Pankulam



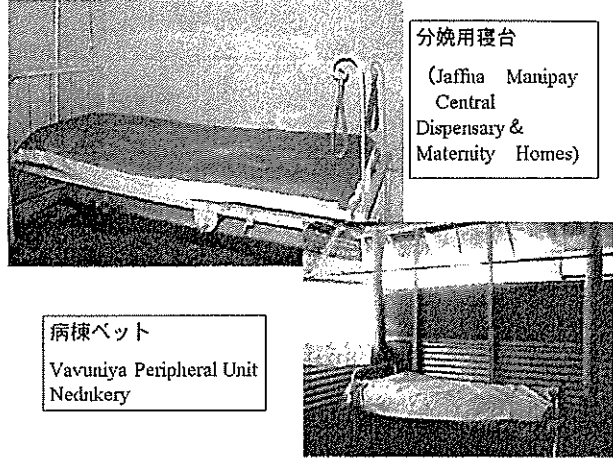
Truck Low at LTTE Check Point



Milk Stand in Jaffna Town



破壊された医療機関
(Kilinochchi)



分娩用寝台
(Jaffna Manipay
Central
Dispensary &
Maternity Homes)

病棟ベット
Vavuniya Peripheral Unit
Nedukery

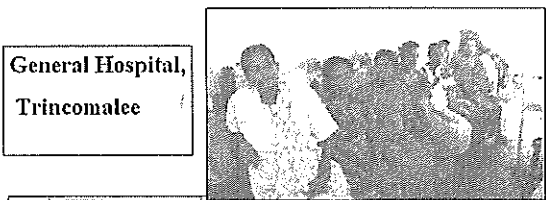


仮の建物で外来診療のみ実施している
District Hospital Kilinochchi

水道は近くの井戸などから運ぶ



医薬品の供給状況
LTTE クリニック(上)
DH Kilinochchi



General Hospital,
Trincomalee

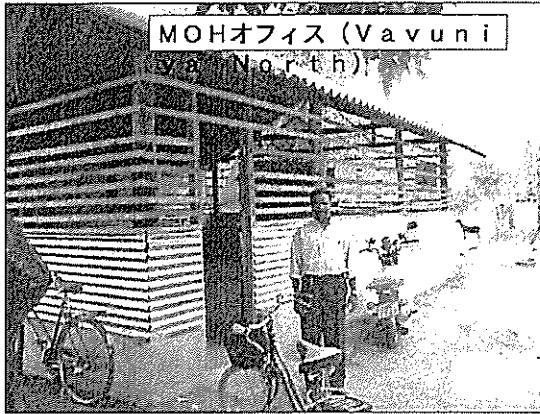


ベットが足りず、床で過ごす入院
患者

分娩室前で出産を
待つ女性



救急車 Teaching Hospital
JAFFNA



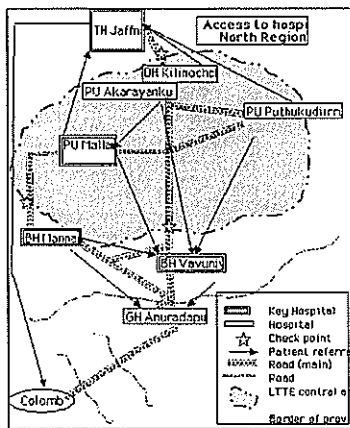
予防接種 (使い捨ての注射針を再利用)

POPULATION	2001	2002	2003	2004	2005
HOUSES/FAMILIES	148	152	158	165	172
LATRINE %	39.5	73.9	65.9	67.4	77
WITH SAFE WATER	14	18.1	15	14.03	14
HOUSE VISITS	15	27	145	143	5
WITH LATRINE	50	06	100	68	4
NEW LATRINE	01	-	-	-	0
NO WELLS CHLORINATED	3	46	11	75	6
TIMES	46	11	75	6	13
I.D. DETECTED	00	-	-	-	-

Jaffna Manipay Health Unit 掲示板 (トイレや給水設備を有する家族の%を表示)



LTTEクリニック (ティリバン メモリアル) と保健局助産婦による母親教室



北部基幹病院アクセス